



本年7月1日をもち、株式会社IHI資源・エネルギー・環境事業領域傘下の原動機事業を統合し、新たに株式会社IHI原動機が発足しました。この原動機事業の統合は、分散型エネルギー利用向け原動機製品の一貫した運営体制を構築し、効率的な事業運営・人員配置を行うことで、脱CO₂・循環型社会に向けたお客様の多様なニーズに対し、スピーディなソリューション提供、ならびに質の高いライフサイクルサービス提供の実現を目的としています。株式会社IHI原動機は旧新潟原動機株式会社に株式会社IHIの原動機事業の経営資源を集約し、陸用原動機に関する事業では航空機転用型ガスタービンからディーゼルエンジン、ガスエンジン、デュアルフュエルエンジン、ガスタービンに至る分散型エネルギー利用向け原動機製品の一貫した運営体制を構築するとともに、船用原動機に関する事業では大型から小型に至る船用原動機、Z形推進装置と合わせた原動機事業全体にわたる効率的な事業運営によってより一層の顧客満足向上を図ります。

地球温暖化対策の新たな国際的枠組みである「パリ協定」の発効後、気候変動への対策の動きが加速しています。原動機事業においても環境対応へのニーズは、止まることのない大きな流れとなっています。脱CO₂・循環型社会の実現に向けたお客様の多様なニーズに対応するために、枯渇性資源の有効活用、分散エネルギーの利用促進、再生可能資源の利活用等を図り、燃料転換（LNG燃料利用、バイオマス燃料利用）、エネルギーの利用効率向上（未利用エネルギーの活用、分散電源）など、当社の製品・サービスが貢献できる分野において、地域・お客様ごとに最適な総

合ソリューションの提供に取り組んでまいります。

本年はニイガタディーゼルエンジン誕生100周年、Z形推進装置（Zペラ）誕生50周年の節目の年にあたります。

このように長きに渡りお客様からご支持いただいた根底は、進取の気風であり、伝統に培われた技術であり、それを支える教育であります。新たに発足した株式会社IHI原動機でも、常に時代のニーズに応えるためのたゆみない努力こそが基本姿勢であることに変わりはありません。商品の更なる環境性能向上を図る取り組み、環境負荷の低減を意識したモノづくり、ライフサイクルを通じた環境負荷の低減、いきいきとした職場づくり・人づくりに取り組み、これからも多様化する社会のニーズに応え、さらにそのニーズを先取りして、持続可能な社会の実現に貢献してまいります。

事業活動の全てにおいて「全員参加」「社員一人ひとりが主役」「経営資源の投入」を通じて継続的に事業パフォーマンスの向上を図るとともに、法令を順守し、お客様、お取引先、地域社会からの要請に応じて信頼される会社を目指します。

2019年の環境報告書は旧新潟原動機株式会社の環境活動のみを対象としています。

今後とも株式会社IHI原動機の活動に対して、ご指導・ご鞭撻の程よろしくお願い申し上げます。

株式会社 IHI 原動機
代表取締役社長 矢矧 浩二